

## 社会资本総合整備計画 事後評価書

令和 7 年 12 月 5 日

計画の名称	小野市における水環境の整備（2）（防災・安全）（重点計画）																																																																							
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）				交付対象	小野市																																																																		
計画の目標	集中豪雨の多発に対し総合的な浸水対策を実施することにより、水害に強い都市を作る。																																																																							
計画の成果目標（定量的指標）	・下水道による都市浸水対策の達成率を46%（H30）から52%（R4）に増加。																																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>定量的指標の定義及び算定式</th> <th colspan="8">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th></th> <th>当初現況値 (H30当初)</th> <th>中間目標値 (R2末)</th> <th>最終目標値 (R4末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①下水道による都市浸水達成率（%） 概ね10年に1回程度発生する規模の雨量に対して安全である区域の面積（ha） / （都市浸水対策を実施すべき区域の面積（ha））（585ha）</td><td>46%</td><td>48%</td><td>52%</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>全体事業費</td><td>合計 (A + B + C)</td><td>763百万円</td><td>A</td><td>763百万円</td><td>B</td><td>0</td><td>C</td><td>0</td><td>効果促進事業費の割合 C / (A + B + C)</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0%</td></tr> </tbody> </table>									定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値								備考		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (R2末)	最終目標値 (R4末)	①下水道による都市浸水達成率（%） 概ね10年に1回程度発生する規模の雨量に対して安全である区域の面積（ha） / （都市浸水対策を実施すべき区域の面積（ha））（585ha）	46%	48%	52%																											全体事業費	合計 (A + B + C)	763百万円	A	763百万円	B	0	C	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C)										0%
定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値								備考																																																															
	当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (R2末)	最終目標値 (R4末)																																																																					
①下水道による都市浸水達成率（%） 概ね10年に1回程度発生する規模の雨量に対して安全である区域の面積（ha） / （都市浸水対策を実施すべき区域の面積（ha））（585ha）	46%	48%	52%																																																																					
全体事業費	合計 (A + B + C)	763百万円	A	763百万円	B	0	C	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C)																																																															
									0%																																																															
事後評価（中間評価）																																																																								
○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期																																																																								
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期																																																																							
	令和7年12月																																																																							
小野市水道部内で目標達成状況を確認し、評価を実施	公表の方法																																																																							
	小野市ホームページにより公表																																																																							
1. 交付対象事業の進捗状況																																																																								
交付対象事業																																																																								
A1 下水道事業																																																																								
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費（百万円）	備考																																																								
A07-001	下水道	一般	小野市	直接	小野市	管渠（雨水）	新設	第5排水区（雨水管2）	□450×500～600×600 L=200m	小野市	H30	H31	R02	R03	R04	30																																																								
A07-002	下水道	一般	小野市	直接	小野市	管渠（雨水）	新設	第3排水区（雨水管3）	□900×900～600×600 L=340m	小野市						70																																																								
A07-003	下水道	一般	小野市	直接	小野市	管渠（雨水）	新設	第12-2排水区（雨水管4）	φ600～1,100 L=619m □900×600～1,300×1,300 L=320m	小野市						90																																																								
A07-004	下水道	一般	小野市	直接	小野市	管渠（雨水）	新設	第10排水区（雨水管5）	U500×500 L=500m	小野市						35																																																								
A07-005	下水道	一般	小野市	直接	小野市	管渠（雨水）	新設	第11排水区（雨水管6）	□600×600～800×800 L=320m	小野市						120																																																								
A07-006	下水道	一般	小野市	直接	小野市	管渠（雨水）	新設	第20排水区（雨水管7）	雨水管 φ350～φ1,100 L=2,000m U1,100×1,100 L=100m	小野市						408																																																								
A07-007	下水道	一般	小野市	直接	小野市	管渠（雨水）	新設	第6排水区（雨水管8）	雨水管 φ 450 L=44m	小野市						10																																																								
小計（下水道事業）															763																																																									
A2 港湾事業									事業実施期間（年度）				全体事業費（百万円）	備考																																																										
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	港湾種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容（延長・面積・水深等）	港湾・地区名	H30	H31	R02	R03	R04																																																									
小計（港湾事業）																																																																								
合計																																																																								
B 関連社会资本整備事業									事業実施期間（年度）				全体事業費（百万円）	備考																																																										
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種		要素となる事業名	事業内容（延長・面積等）	市町村名 港湾・地区名	H30	H31	R02	R03	R04																																																									
合計															□□																																																									

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること

## 2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況						
I 定量的指標に関する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>雨水管路等の整備を行った結果、雨水の流れがスムーズとなり、浸水被害の発生頻度が従前より軽減した。</li> </ul>				
II 定量的指標の達成状況	指標①（都市浸水対策の達成率割合）	最終目標値	52%	目標値と実績値に差が出た要因	県と市の共同事業であるひょうご小野産業団地内の整備を早期に推進したため。	
		最終実績値	61%			
	指標②	最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因		
		最終実績値				
	指標③	最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因		
		最終実績値				
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)						

### 3. 特記事項（今後の方針等）

引き続き、計画的に雨水整備を推進し浸水被害の軽減を図る。

(参考図面) (社会资本整備総合交付金 (防災・安全))

